

原町第三小学校便り

令和5年度 第9号(12月号)

文責：原町第三小学校長 林 典行

年末・新年に向けて ～家族・地域との絆を～

令和5年も残すところあとわずかとなり、何かと慌ただしい時期となりました。

私が小学生の頃の年末を振り返りますと、大掃除は家族総出で行っていました。父親が障子の張替え、私は家じゅうのガラス磨きと風呂掃除など、家族一人ひとりがそれぞれ役割分担しての毎年恒例一大イベントだったことを記憶しています。大晦日は、ひとつのこたつで紅白歌合戦、行く年来る年をわいわい見ながら除夜の鐘を聞き、元朝参りに行きました。

テレビは居間に1台だけが当たり前、スマホもPCもない時代でしたので、1部屋に家族が集まる時間が長くなるのは必然のことであり、その分、家族同士のコミュニケーションも濃厚だった気がします。テレビチャンネルの取り合いやケンカもしましたが、家族の会話は絶えませんでした。

最近、家族の会話が減少したということをよく耳にします。子ども部屋にこもってゲームやスマホに熱中する子どもたち、仕事で忙しい大人たち……。アナログからデジタルへ、集団から個人へといった社会全体の変化が、家族を取り巻く環境に大きな影響を与えているようです。

そのような時代だからこそ、意識的にコミュニケーションする場を設ける工夫が必要なのではないでしょうか。



冬休みの注意点

子どもたちに大きな事故もなく2学期終了することができること、校長としてほっと胸をなでおろしているところです。これは何よりもご家庭でのご指導・ご支援の賜でございます。改めまして心より感謝申し上げます。



さて、冬休みも間近に迫ってまいりました。クリスマスやお正月など、子どもたちにとってワクワクする行事が目白押しです。冬休みの期間中においても楽しく生活するためには、健康に留意することはもちろん、事件・事故に遭わないよう十分注意しなければならないことは言うまでもありません。

「冬休みの過ごし方」は、学校でも十分指導しますが、特に下記の点につきましてご家庭でもお声かけお願いいたします。

- 出かけるときは、家の人に「誰と」「どこに」「何をしに」「何時ころ帰る」を伝えてから。
- 交通ルールを守る。(自転車の二人乗り、手放しなどはしない。ヘルメットをかぶる。)
- 川や池、堤や河口など、危険なところでは遊ばない。
- ライターやマッチで遊ばない。
- お金、ゲームソフトなどの貸し借りはしない。
- SNSを通じて、知らない人とは絶対に会わない。
- スマートフォンやインターネットの使い方の約束をお家の人と決める。